



戸田西ロータリークラブ

UNITE
FOR
GOOD

よいことの
ため会
手を取らひあわせ

第 12 号

国際ロータリー 第 2770 地区 第 12 グループ
THE ROTARY CLUB OF TODA WEST

創立 1974 年 2 月 14 日 会報発行 2025 年 11 月 8 日

第 12 回例会報告【第 2389 回】

例会日：2025 年 10 月 23 日（木）

会 場：戸田文化会館 SAA:庭野会員

- ・献血運動 戸田市役所 1 階
- ・本日のお客様 埼玉県赤十字血液センター
主事 古川陽平様 推進二係長 西田智博様
- ・本日のプログラム 埼玉県の献血状況について

会長挨拶

2025~2026 年度会長 溝上西二

皆様こんにちは。本日は朝早くからの献血事業に御出席を頂き、誠にありがとうございます。午前 10 時から午後 4 時迄の時間帯で実施いたしますので、長時間になりますが、ご協力の程、宜しくお願ひいたします。それから 11 月の理事会が例会の内容にて開催出来ませんので、本日第 5 回理事役員会を開催いたしましたので、御理解を賜りたいと思います。又、昼食時間を活用して日々赤血液センターの職員の方に卓話ををお願いしておりますので、時間的に少々無理するかもしれません、御協力宜しくお願ひします。先週の会員増強の為のオーブン例会「クラブ例会参加体験」を開催いたしました。4 名の参加者があり、例会内容としては、大盛り上がり、有意義なオーブン例会だったと確信しております。これからも引き続き、戸田西ロータリークラブの全会員一丸となって会員増強に邁進されることをお願いいたします。今年も残り 2 ヶ月となりますが、11 月と 12 月は、重要かつ大事な例会が続きますので、御協力を頂きながら頑張って行きたいと思います。とりあえず、25 日がピンクリボンウォーク、26 日がポリオ撲滅運動の募金活動を実施しますので、参加と協力をお願ひします。



ニコニコ BOX

秋保会員 合計 5000 円 累計 163,000 円

幹事報告

2025~2026 年度幹事 駒崎繁夫

1. 本日の例会プログラムは、現在 戸田市役所において実施しています献血事業に合わせて、埼玉県赤十字血液センターのかたに「献血事業について」の卓話をしていただきます。◎本日は「献血事業」を実施しています。場 所 戸田市役所 東側入口 内 容 日本赤十字献血事業 時 間 10:00~12:15 / 13:30 ~ 16:00 会員の集合時間・・・午前 9 時
2. 10 月 25 日（土） ◎12 グループ合同事業「2024 ピンクリボンウォーク in 戸田・蕨・川口」※自由参加とします。（集合時間） 12:30 スタート 13:00 （集合場所） 戸田地区：こどもの国（コース） こどもの国⇒戸田中央総合健康管理センター駐車場 約 5 Km
3. 10 月 26 日（日） 戸田市商工祭にてポリオ撲滅運動・募金活動を実施します。※自由参加とします。※例会変更ではなく、自由参加とします。◎実施時間・・午前 10 時～午後 2 時 4. 例会前に理事役員会を開催しました。《議題》①11 月・12 月例会プログラム②戸田西 RC 主催グラウンドゴルフ大会開催の件③地区大会の件④花植え事業について⑤クラブ年次総会について⑥新会員候補者 山本永海 様の推薦及び入会申込書の件⑦大内会員の退会届けの件⑧その他

・埼玉県の献血状況について

埼玉県赤十字血液センター 主事 古川陽平様

埼玉県赤十字血液センター 推進二係長 西田智博様

あなたの血に救われました。いのちをつなぐ声

～フリーアナウンサー 笹井信輔さんからのメッセージ～

報道というのは全てが間接報道で事故でも震災でも事件でも現場に行って人の話を聞いてこういうことが起きましたというのを関節てきに伝えるのが私たちの報道役目です。だけれども自分が国民病と言われ

るがんになって自分の話すことは間接ではなく直接報道な訳ですよ。そこには全く混じり気のないものが伝えられるのでこれは自分でやらなければいけないと思って毎日伝えるようになりました。最初は、自分は死ぬと思っていたのでこの記録は死んだら価値が上がると思っていました。ところが自分のインスタグラムはフリーになってから何をやってもフォロワー数が 300 人だったのが、がんを発表してから 30 万人になりました。そのうちかなりの方が私もがんです。家族ががんですと言って笹井さんのブログを見ながら頑張っていますという方が増えてきました。その段階でこれは自分一人の命ではないなと。ごめんなさい、負けました、さようならではどれだけのがん患者や血液がん患者やそのご家族の皆さんに失望を与えるかなと。やっぱりがんは治らないんだ、血液がんは、悪性リンパ腫はダメなんだ、ステージ 4 だったら死んじやうんだというそんなことを伝えるために SNS を発信しているんじゃないと。絶対に帰らなきゃいけないと、帰って元気にまた働く姿を皆さんに見てもらわなくては。献血を経験された笹井さんが今、献血に対して思うことは何ですか？私がこういった献血セミナーをやると献血を 50 回しました、100 回しましたという人が来てくださっているんですよ。ありがたいなと思いますよね。やっぱりその方たちは自分の血がどんなふうに患者さんの命を救っているかという事を非常によくわかってくださっていて、社会貢献として例えば被災地にボランティアに行くとかそういうことと全く同じくらい重要なことで寝ているだけかもしれないけれどもでも、そのある一定の時間寝ているだけでどれだけの世の中に対する貢献ができるのか。これはボランティア活動という事でどこかに出向いていかなくてもできる社会貢献であって、しかも人の為だけになるんじゃない。私は今 3 ヶ月に一度、再発しないかという事で血液検査を行いに行くんですよね。一回 3000 円ちょっとかかるんですよ。それが基本的な検査ではあるけれども献血をするときに検査をしてくれるんですよ。自分の健康状態も無料で確かめることが出来て、そしてそれが自分の血が人の為にもなるってひかれているけれどもプラスがいっぱいあるというのが献血であります。

